

展覧会「ねこのほそ道」 開催結果について(報告)

【総括】本展は、「ねこ」を入り口に、自由／野生／ユーモア／ナンセンス、隙間的で縦横無尽な空間感覚、人間や社会の優しさ／残酷さを垣間見せる、国内の6人の美術作家と1組の建築家による現代美術展である。ねこの領域横断性を構成に取り込み、作家ごとに展示室を区切るのではなく、同じ作家の作品が何度も登場し、ときに混じり合い、天井やテーブル下や通路、また展示室を出て授乳室や茶室、レストランにも作品を展開し、固定した見方や観念から逃れるような展示を企図した。物故作家を除いた作家全員が、美術館の特徴的な空間に呼応した、ここでしか観られない新作を制作した。そして多様で賑やかな一階の企画展示室から、階段を上がるにつれ徐々に抽象的／内省的になる展開にし、常設特別展「徳富満」までを無理なく繋げた。

「ねこ」をキーワードにした本展では、現代美術の枠組みに囚われず、空間を感覚的／遊戯的に味わいつつ、社会で見えなくなっている存在に思いを寄せる展覧会を実現した。名の知れた作家ばかりではないが想定以上の来場者があったのは、「ねこ」の親しみやすさや多数のイベントの効果もあつただろう。しかしねこの表象でなく、人間とは異なる特質に焦点を当てた現代美術展に戸惑う来場者もいたようなので、今後サブタイトル等での工夫を検討したい。

会 期	2023年2月25日(土)～5月21日(日) 75日間
会 場	展示室 1、2、8
観覧料金	当日券：一般：1,000円、高校・大学生：800円、中学生以下：無料 ※前売り及び20名以上の団体は200円割引。
主 催	豊田市美術館
協 力	青山目黒、KAYOKOYUKI、小山登美夫ギャラリー、SUNAKI.Inc.、 TAKE NINAGAWA、中山英之建築設計事務所
協 賛	GEMINI Laboratory by TOPPAN、横浜化成株式会社、中部カラー工業株式会社

■観覧者数 20,894人(1日あたり278人)

※目標17,000人 ※有料率82.2% ※年間パスポート利用者2,231人(全体の10.6%)

■図録販売 276冊(購買率：1.3%)

1冊2,700円(税込)、仕様：A5変形判(150cm×210cm)、210ページ
発売日：4月14日(金)、予約販売：2月25日(土)～4月13日(木)

■同時開催

- ・「徳富満——テーブルの上の宇宙」 展示室 3
 - ・コレクション展「小さきもの—宇宙／猫」 展示室 4、5
 - ・令和4年度 新収蔵品展 ギャラリー
- ※会期：3月22日(水)～4月2日(日)

関連事業

【講演会】

■佐々木健+清水知子対談「ねこ道のススメ～ケア、絵画、革命～」

実施日：2月25日(土) 午後2時～午後3時30分

会 場：講堂(同時配信無、アーカイブ有)

講 師：佐々木健(出品作家)、清水知子(東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科准教授)

聴 講 者：51人(先着順)

■五月女哲平+高森順子トーク「僕と祖父、又は5月28日」

実施日：3月19日(日) 午後2時～午後3時30分

会 場：講堂(同時配信無、アーカイブ有)

講 師：五月女哲平(出品作家)、高森順子(社会心理学者)

聴 講 者：39人(先着順)

■ 泉太郎レクチャー&ワークショップ&公開制作「不公界（瓜配り/SPAM）」

実施日：5月5日（金・祝） 午後2時-午後4時30分

会場：講堂

講師：泉太郎（出品作家）

参加者：36人（先着順）

■ 中山英之と砂山太一の建築家トーク

実施日：5月13日（土） 午後2時-午後3時30分

会場：講堂（同時配信無、アーカイブ有）

講師：中山英之（出品作家、建築家）、砂山太一（出品作家、建築家）

聴講者：37人（先着順）

【ワークショップ】

■ 泉太郎 言葉のイベント「ベース・スペース・ページ・スペース」

実施日：3月12日（日） 午後2時-

会場：講堂

講師：泉太郎（出品作家）

参加者：39人（先着順）

【担当学芸員によるギャラリートーク】

■ ねこのほそ道展

実施日：3月25日（土）、4月22日（土）、5月3日（水・祝）、5月6日（土）
各日午後2時-

会場：展示室

参加者：3月25日…18人、4月22日…8人、5月3日…20人、5月6日…10人

■ 徳富満展

実施日：5月4日（木・祝） 午後2時-

会場：展示室3

講師：副田一穂（愛知県美術館学芸員）、能勢陽子（豊田市美術館学芸員）

参加者：21人（定員：30人、予約不要）

■ コレクション展・新収蔵品展

実施日：3月25日（土） 午前11時-

4月1日（土）、4月2日（日） 各日午後2時-

会場：展示室

参加者：3月25日…13人、4月1日…5人、4月2日…20人（定員：20人、予約不要）

教育普及事業

■ 「みる×かんがえる×つたえる」鑑賞会

実施日：3月21日（火・祝）、3月26日（日）、4月2日（日）、4月16日（日）、
5月7日（日）、5月21日（日） 各回 午後1時-2時

会場：展示室

参加者：延べ113人（定員：各回20人、先着順）

■ ランドスケープツアー

実施日：3月25日（土）、4月29日（土）、5月1日（月）

会場：庭園

参加者：3月25日…5人、4月29日…8人、5月1日…10人（定員：各回20人、先着順）

■ 作品ガイドボランティアによる”こども”ギャラリートツアー

実施日：3月26日（日）、5月6日（土）

会場：展示室

参加者：3月26日…6人、5月6日…5人（定員：各回20人、先着順）

豊田市美術館オンライントークシリーズ

■岡崎乾二郎「視覚のカイソウ 第二部」

実施日：3月29日（水） 午後7時～午後8時30分

講師：岡崎乾二郎（作家）

聴講者：オンラインライブ視聴回数 206回（3,131回：6月21日時点）

■千葉雅也「猫的無関係」

実施日：5月20日（土） 午後7時～午後8時30分

講師：千葉雅也（哲学者、立命館大学大学院教授）

聴講者：オンラインライブ視聴回数 805回

中心市街地、各種事業者等との連携

■タクシー協会との連携：タクシー乗車時配布 100円割引利用枚数 152枚

■割引券による利用促進：T-FACEカード 321枚、松坂屋アプリ 162枚、WELBOX 115枚（100円割引）
JAF会員証 2,096枚、メグリアカード 293枚、
ジブリパークチケット半券 38枚、ステッカー192枚

■ワークフレンドとよたでのチケットあっせん：一般 51枚

■お庭でマルシェ：5月3日（水・祝）、4日（木・祝） 計2日間 延べ2,020人

■豊田中央図書館での特集展示：3月～4月

■展覧会「ねこのほそ道」限定デザート（レストラン味遊是）

内容：バニラのムースにグレープフルーツのジュレ、猫の形の琥珀糖添え

価格：1,000円（税込）

提供期間：2月25日（土）～5月21日（日）

実績：656食



■ねこの和菓子（童子苑）

内容：ねこにちなんだ和菓子（火・金、限定20個）、抹茶

価格：400円（税込）

協力店舗：(1) 東屋支店 (2) 三河屋 (3) 満月 (4) 雀屋 (5) 花月



■展覧会「ねこのほそ道」関連グッズの販売（ミュージアムショップ）

1. 展覧会図録 2. 展覧会関連グッズ 3. 五月女哲平グッズ(マグカップ)

4. 展覧会オリジナルポストカード（全7種類）各150円（税込）、7枚セット700円（税込）



1



2



3



4

■ 広報事業実績

- ・本展は、新聞社等のマスコミが共催していないため新聞掲載やテレビの露出が少なかったが、限られた広報費の中で有料広告をいくつか実施した。その中で、SNS 広告はリヒター展に引き続き掲出したところ、「猫」に興味関心のある層へ多くリーチし、アンケートでも Instagram や Twitter をみて来館した人が一定数いるため、公式 SNS での情報発信は継続していきたい。
- ・ステッカープロモーションでは、県内のカフェに展覧会の割引付きステッカーを 1 万枚配架した。割引券としての使用枚数は 192 枚（配布枚数に対する利用率：1.92%）と平均値よりやや低い利用率であった。（平均値：2%）
- ・無料掲載では新規媒体が比較的少なかったが、一方で継続して掲載されている媒体が多かった。また新聞でのレビュー掲載が多く、アンケートから中日新聞をみて来館した人が複数人いた。

有料掲載 掲載実績 12 件
 内 訳：Web1 件、雑誌 1 件、フリーペーパー4 件、交通広告 3 件、SNS 2 件、その他 1 件
 内容別：情報掲載 12 件、レビュー0 件

	媒体	内容	掲載誌名	発行・公開日	制作会社・出版社
1	Web	情報掲載	Tokyo Art Beat 広告	2/25-	(株)アートビート
2	雑誌	情報掲載	ゲンロン 14 広告 (中面 1 ページ)	3/15 発行	(株)ゲンロン
3	フリペ	情報掲載	アートニュース NO.189	2-3 月号(2/1 発行)	(株)東海アドエージェンシー
4	フリペ	情報掲載	アートニュース NO.190	4-5 月号(4/1 発行)	(株)東海アドエージェンシー
5	フリペ	情報掲載	耕ライフ	冬号	(株)こいけやクリエイト
6	フリペ	情報掲載	耕ライフ	春号	(株)こいけやクリエイト
7	交通広告	情報掲載	愛知環状鉄道	掲載期間：2/15-2/21	愛知環状鉄道(株)
8	交通広告	情報掲載	名古屋鉄道豊田市駅	掲載期間：2/13-2/26	名古屋鉄道(株)
9	交通広告	情報掲載	金山懸垂幕	掲載期間：2/1-2/28	(株)敏弘社
10	SNS	情報掲載	Twitter 広告	2/18- (1 か月)	(株)敏弘社
11	SNS	情報掲載	Instagram 広告	3/1- (1 か月)	(株)敏弘社
12	その他	情報掲載	ステッカープロモーション ※カフェ等 40 か所にステッカーを設置	2/10 以降順次配架	(株)win*key

無料掲載 掲載実績 107 件 (広報依頼 プレスリリース配信 483 件)
 内 訳：Web47 件、雑誌 23 件、フリーペーパー19 件、新聞 12 件、テレビ 3 件、ラジオ 2 件、その他 1 件
 内容別：情報掲載 92 件、レビュー15 件

	媒体	内容	掲載誌名	発行・公開日	制作会社・出版社
1	Web	情報掲載	ツーリズムとよた公式 HP	12/19	(一社)ツーリズムとよた
2	Web	情報掲載	アートアジェンダ	12/20	(株)FAITH
3	Web	情報掲載	ADF (Aoyama Design Forum)	12/20	NPO 青山デザインフォーラム
4	Web	情報掲載	デザイン情報サイト「JDN」	12/23	(株)JDN
5	Web	情報掲載	Walkerplus	12/27	(株)レックス

	媒体	内容	掲載誌名	発行・公開日	制作会社・出版社
6	Web	情報掲載	MIRAI〜ちょっと先のミライを探しにいこう	1/4	(有)デリオ
7	Web	情報掲載	西三河ぐるっとナビ	1/10	(株)ピコ・ナレッジ
8	Web	情報掲載	あいち観光ナビ	1/10	(株)ピコ・ナレッジ
9	Web	情報掲載	AichiNow	1/10	(株)ピコ・ナレッジ
10	Web	情報掲載	Life Designs	1/11	アライブ(株)
11	Web	情報掲載	全日空 (スマホアプリ)	1/15	協同組合インフォメーションテクノロジー 関西
12	Web	情報掲載	トヨタ (カーナビ)	1/15	協同組合インフォメーションテクノロジー 関西
13	Web	情報掲載	じゃらん net (HP)	1/15	協同組合インフォメーションテクノロジー 関西
14	Web	情報掲載	JR 西日本 (HP)	1/15	協同組合インフォメーションテクノロジー 関西
15	Web	情報掲載	LIVE ART JAPAN	1/25	(株)イー・エム・ティー
16	Web	情報掲載	KAMADO	1/31	(株)KAMADO
17	Web	情報掲載	Nagoya Calendar (webbook)	2/1	(公財)名古屋国際センター
18	Web	情報掲載	美術展ナビ	2/7	読売新聞社
19	Web	情報掲載	ぴあアプリ	2/8	ぴあ(株)
20	Web	情報掲載	三菱 UFJ 銀行会員サイト アートセミナーの申込み告知 用ページ	2/10	(株)MAGUS
21	Web	情報掲載	アートイト	2/13	(株)アートイト
22	Web	情報掲載	chaoo (webbook)	2/15	(株)ネットフレンズ
23	Web	情報掲載	美術屋・百兵衛 ONLINE	2/15	(株)麗人社
24	Web	情報掲載	Sfumart	2/17	スフマート編集部 (株)ミュージアムマン内
25	Web	情報掲載	ウェブ版美術手帖 「MAGAZINE」	2/25	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
26	Web	情報掲載	中日 WEB	2/25	中日新聞社
27	Web	情報掲載	アイエム[インターネットミュージアム]	2/26	インターネットミュージアム事務局
28	Web	情報掲載	ウェブ版美術手帖	2/27	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
29	Web	情報掲載	ぶらりん豊田 (webbook)	2/28	(株)ネットフレンズ
30	Web	情報掲載	号外ネット豊田	2/28	本気メディア(株)
31	Web	情報掲載	Yahoo! クリエイターズプログラム	2/28	本気メディア(株)
32	Web	情報掲載	アプリマガジン「週刊じゃらん」	3/2	(株)LIFULL
33	Web	情報掲載	旅色	3/8	(株)peekaboo
34	Web	情報掲載	MINRY (中部電力アプリ)	3/10	中部電力(株)
35	Web	情報掲載	happ 公式 instagram, facebook	3/11	沖縄県立美術館支援会 happ 事務局
36	Web	情報掲載	MINRY (中部電力アプリ)	4/29	中部電力(株)
37	Web	情報掲載	ARTnews JAPAN	3/11	(株)MAGUS
38	Web	情報掲載	今見られる全国のおすすめ 展覧会 100 by KATYCOM	3/14	(有)ケイティコム

	媒体	内容	掲載誌名	発行・公開日	制作会社・出版社
39	Web	情報掲載	ARToVILLA	3/31	(株)ロフトワーク
40	Web	情報掲載	地域創造レター (webbook)	3/25	(一財)地域創造
41	Web	情報掲載	リンネル.jp	4/28	(株)宝島社
42	Web	レビュー	Fashion Press	12/20	(株)カーリン
43	Web	レビュー	OutermostNAGOYA	1/14	中日新聞社井上氏による サイト
44	Web	レビュー	TAP magazine	1/25	(公財)豊田市文化振興財団
45	Web	レビュー	サライ.jp 花人日和	2/22	(株)小学館
46	Web	レビュー	ウェブ版美術手帖	2/24	カルチュア・コンビニエンス・クラ ブ(株)
47	Web	レビュー	美術展ナビ	5/9	読売新聞社
48	雑誌	情報掲載	日経おとなのOFF「絶対見 逃せない2023年美術展」 vol.501 付録	1月号 (12/13 発行)	(株)日経 BP マーケティング
49	雑誌	情報掲載	月刊なごや No.485	3/1 発行	(株)北白川書房
50	雑誌	情報掲載	月刊アートコレクターズ No.168	3月号 (2/25 発行)	(株)生活の友社
51	雑誌	情報掲載	東海ウォーカー	春号 (2/28 発売)	(株)エムズハウス
52	雑誌	情報掲載	ギャラリー-2023 vol.2	2月号 (2/1 発行)	(株)ギャラリーステーション
53	雑誌	情報掲載	ギャラリー-2023 vol.3	3月号 (3/1 発行)	(株)ギャラリーステーション
54	雑誌	情報掲載	ギャラリー-2023 vol.4	4月号 (4/1 発行)	(株)ギャラリーステーション
55	雑誌	情報掲載	ギャラリー-2023 vol.5	5月号 (5/1 発行)	(株)ギャラリーステーション
56	雑誌	情報掲載	美術の窓「全国展覧会 ス ケジュール表」474号	3月号 (3/20 発行)	(株)生活の友社
57	雑誌	情報掲載	美術の窓「全国展覧会 ス ケジュール表」475号	4月号 (4/20 発行)	(株)生活の友社
58	雑誌	情報掲載	美術の窓「全国展覧会 ス ケジュール表」476号	5月号 (5/21 発行)	(株)生活の友社
59	雑誌	情報掲載	美術の窓「全国展覧会 ス ケジュール表」477号	6月号 (6/20 発行)	(株)生活の友社
60	雑誌	情報掲載	月刊 MOE	3月号 (3/3 発売)	(株)白泉社
61	雑誌	情報掲載	KELLY	3月号 (1/23 発行)	(株)ゲイン
62	雑誌	情報掲載	月刊サライ	3月号 (2/9 発行)	(株)小学館
63	雑誌	情報掲載	月刊美術 No.570	3月号 (2/20 発行)	(株)月刊美術
64	雑誌	情報掲載	時局	4月号 (3/7 発行)	(株)時局社
65	雑誌	情報掲載	arch vol.166	冬号 (2/1 発行)	アートコレクションハウス(株)
66	雑誌	情報掲載	arch vol.167	春号 (4/1 発行)	アートコレクションハウス(株)
67	雑誌	情報掲載	リンネル	5月号 (4/20 発行)	(株)宝島社
68	雑誌	情報掲載	月刊ブレン vol.754	5月号 (5/1 発行)	(株)宣伝会議
69	雑誌	情報掲載	ART'S vol.78	3/1 発行	(株)丸八エンターテインメント
70	雑誌	情報掲載	ART'S vol.79	4/1 発行	(株)丸八エンターテインメント
71	フリペ	情報掲載	カレント冬号 No.72	1月発行	(公財)豊田市文化振興財団
72	フリペ	情報掲載	カレント春号 No.73	4月発行	(公財)豊田市文化振興財団
73	フリペ	情報掲載	まちなか PRESS vol.117	3/1	(株)夢現

	媒体	内容	掲載誌名	発行・公開日	制作会社・出版社
74	フリペ	情報掲載	まちなか PRESS vol.119	5/1	(株)夢現
75	フリペ	情報掲載	こだち No.250	2月号	山下企画
76	フリペ	情報掲載	こだち No.251	4月号	(株)中広
77	フリペ	情報掲載	Nagoya Calendar	2月号	(公財)名古屋国際センター
78	フリペ	情報掲載	名鉄グループエリア魅力発見マガジン「Wind」	2月号	名古屋鉄道(株)
79	フリペ	情報掲載	とよたみよしホームニュース	2/24 3p	中日新聞豊田みよし販売店
80	フリペ	情報掲載	博物館研究 博物館行事月間報告	2月号 (1/25 発行)	(公財)日本博物館協会
81	フリペ	情報掲載	博物館研究 博物館行事月間報告	3月号 (2/25 発行)	(公財)日本博物館協会
82	フリペ	情報掲載	chao	3月号 (2/15 発行)	(株)ネットフレンズ
83	フリペ	情報掲載	ぶらりん豊田南	3月号 (2/28 発行)	(株)ネットフレンズ
84	フリペ	情報掲載	ぶらりん豊田北	3月号 (2/28 発行)	(株)ネットフレンズ
85	フリペ	情報掲載	咲楽(さくら) 西尾張版・ 岐阜版・大垣版	3月号 (2/20 発行)	(株)アドキットインフォケーション
86	フリペ	情報掲載	咲楽(さくら) 大垣版	4月号 (3/31 発行)	(株)アドキットインフォケーション
87	フリペ	情報掲載	おでかけガイド愛知の博物館	4-9月 (4/1 発行)	(公財)愛知県博物館協会
88	フリペ	情報掲載	地域創造レター No.335	4月号 (3/25 発行)	(一財)地域創造
89	フリペ	情報掲載	広報とよた	4月号	豊田市 市政発信課
90	新聞	情報掲載	朝日新聞「美術館・博物館」	2/21、2/28、3/7、 3/14、3/28、4/4 夕 刊 4p	朝日新聞社
91	新聞	情報掲載	中日新聞「週末ガイド」	3/2、3/9、3/23、 3/30、4/13、4/20 夕 刊 5p	中日新聞社
92	新聞	レビュー	中日新聞	3/11 朝刊 15p	中日新聞社
93	新聞	レビュー	中日新聞	3/14 朝刊 20p	中日新聞社
94	新聞	レビュー	中日新聞	4/29 朝刊 16p	中日新聞社
95	新聞	情報掲載	毎日新聞「ぐるっと東海」	4/15 朝刊 18p	毎日新聞社
96	新聞	レビュー	毎日新聞	5/11 朝刊 20p	毎日新聞社
97	新聞	レビュー	信濃毎日新聞	4/15 13p	信濃毎日新聞社
98	新聞	情報掲載	矢作新報	2/10 4p	矢作新報社
99	新聞	レビュー	矢作新報	3/10 4p	矢作新報社
100	新聞	レビュー	新三河タイムス	3/17 1p	新三河タイムス社
101	新聞	レビュー	新三河タイムス	3/17 2p	新三河タイムス社
102	テレビ	情報掲載	とよた NOW	2/27、2/28	ひまわりネットワーク(株)
103	テレビ	情報掲載	とよた NOW	5/5、5/6	ひまわりネットワーク(株)
104	テレビ	レビュー	日曜美術館 アートシーン	3/26 9:30~	NHK
105	ラジオ	情報掲載	FM とよた「ホットニュースとよたイブニング」	1/12 17:30~	FM とよた(株)
106	ラジオ	情報掲載	FM AICHI「DAYDREAM MAGIC」	3/2 12:45~12:50	(株)アセント
107	その他	情報掲載	図書館 特集展示	3月~4月	豊田中央図書館

(参考) ポスター・チラシ送付先

全国の美術館等 525 件 (ギャラリー、大学等を含む)

市内公共施設 76 件 (交流館・支所含む)

市内小中学校等 104 校、市内こども園 95 園

近隣市小中学校 187 校

※みよし市、日進市、岡崎市、刈谷市、長久手市、知立市、瀬戸市、安城市

その他 284 件

■名古屋鉄道 豊田市駅



■愛知環状鉄道 新豊田駅



■Instagram 広告 (ストーリーズ)



■Twitter 広告



■金山懸垂幕



■Tokyo Art Beat 広告



■ステッカー3種



■中日新聞 (3/11 朝刊)

◆ねこのほそ道 (豊田市美術館 一愛知県豊田市小坂本町、5月21日まで)

ネコの視点で世界を眺めたらどう見えるだろう。あるいはネコのようになややかに隙間をぬって移動できたら...

異なる領域を自在に行き来し、自分の体を使って世界を把握するネコ。6人の現代美術家と1組の建築家によるネコから着想した作品が、私たちの日常生活にある常識や先入観をずらしてくれる。

落合多武の「大きいテーブル(丘)」一写真の下ではネコが駆け回り、さんざん遊び尽くしたのだろうか。無造作に置かれたオブジェやドローイングがどこかか

美術

わい。物言に導かれてしゃがみ込むと、テーブルの下にも...。普段の美術館にはない空間の使い方に慣れたときには、すっかり「ネコ」的な感覚になっているはず。ああ、イヌ派にとっては穏やかではない。(宮崎正剛)

■毎日新聞 (4/15 朝刊)

くるっと東海

豊田市の美術館で21日まで開催中の「ねこのほそ道」展で授乳室が展示空間になった。構想した豊田市の現代美術家、松本健さん(40)は「子育て中のお母さんしか見られない特別なインスタレーションです」と話す。

同展は、現代美術家7組による猫の特性や視点に着目した作品を紹介する。松本さんは本展のメインビジュアルとなった猫のイラスト「ねこ」などを出品した。2016年展に当

「ねこのほそ道」向う側の松本館「ねこ」=2017年。Courtesy of the artist and Gomike

■毎日新聞 (5/11 朝刊)

授乳室も展示空間 豊田市美術館「ねこのほそ道」展

愛知県の豊田市美術館で21日まで開催中の「ねこのほそ道」展で授乳室が展示空間になった。構想した豊田市の現代美術家、松本健さん(40)は「子育て中のお母さんしか見られない特別なインスタレーションです」と話す。

同展は、現代美術家7組による猫の特性や視点に着目した作品を紹介する。松本さんは本展のメインビジュアルとなった猫のイラスト「ねこ」などを出品した。2016年展に当

完アパート近くで給つた子猫がセパルだが、猫生活のため馴染みなかったという。

猫やテーブルクロスといった絵画の主題になりそうもない身近な存在を題材にした作品で知られる。美術館展示室にはテーブルクロスの絵画も展示。「授乳室のためのドローイング」と題した展示空間には、祖父が使っていた本物のテーブルクロスを壁に飾ったり、手紙のドローイング作品を糊つたりした。

松本さんは授乳室の活用について「美術館は男性中心主義的な空間になってはいけい。子育てママだけの展示によって抜け落ちた部分へのまなざしを向けてほしい」と話す。授乳室の作品は未使用時なら誰でも閲覧できる。

レストランに限定デザート

豊田市美術館のレストラン「味覚屋(ミヤゴ)」では、ねこのほそ道展限定デザート「小さきもの一年中ノ猫」を提供している。猫の形定した焼酎や肉菜の形が皿におし

パニラのムースとグレープフルーツのジュレ。焼酎が添えられて100円。同店は名古屋市内にあるレストランのフランチャイズ店「味覚屋(ミヤゴ)」で、ねこのほそ道展限定デザート「小さきもの一年中ノ猫」を提供している。猫の形定した焼酎や肉菜の形が皿におし

■信濃毎日新聞 (4/18)

固定化した狂遊覧されて 「多様な道」見せる70点 -要知で現代美術作品展-

豊田市の美術館で5月21日まで、芸術会館「ねこのほそ道」を囲んでいる二階高。ユニークなタイトルは、固定化した狂遊覧から選り抜いた多様な道を見せることができる。ネコの視点で世界を眺めたらどう見えるだろう。あるいはネコのようになややかに隙間をぬって移動できたら...

異なる領域を自在に行き来し、自分の体を使って世界を把握するネコ。6人の現代美術家と1組の建築家によるネコから着想した作品が、私たちの日常生活にある常識や先入観をずらしてくれる。

落合多武の「大きいテーブル(丘)」一写真の下ではネコが駆け回り、さんざん遊び尽くしたのだろうか。無造作に置かれたオブジェやドローイングがどこかか

美術

わい。物言に導かれてしゃがみ込むと、テーブルの下にも...。普段の美術館にはない空間の使い方に慣れたときには、すっかり「ネコ」的な感覚になっているはず。ああ、イヌ派にとっては穏やかではない。(宮崎正剛)

固定化した狂遊覧されて 「多様な道」見せる70点 -要知で現代美術作品展-

豊田市の美術館で5月21日まで、芸術会館「ねこのほそ道」を囲んでいる二階高。ユニークなタイトルは、固定化した狂遊覧から選り抜いた多様な道を見せることができる。ネコの視点で世界を眺めたらどう見えるだろう。あるいはネコのようになややかに隙間をぬって移動できたら...

異なる領域を自在に行き来し、自分の体を使って世界を把握するネコ。6人の現代美術家と1組の建築家によるネコから着想した作品が、私たちの日常生活にある常識や先入観をずらしてくれる。

落合多武の「大きいテーブル(丘)」一写真の下ではネコが駆け回り、さんざん遊び尽くしたのだろうか。無造作に置かれたオブジェやドローイングがどこかか

美術

わい。物言に導かれてしゃがみ込むと、テーブルの下にも...。普段の美術館にはない空間の使い方に慣れたときには、すっかり「ネコ」的な感覚になっているはず。ああ、イヌ派にとっては穏やかではない。(宮崎正剛)

■ アンケート

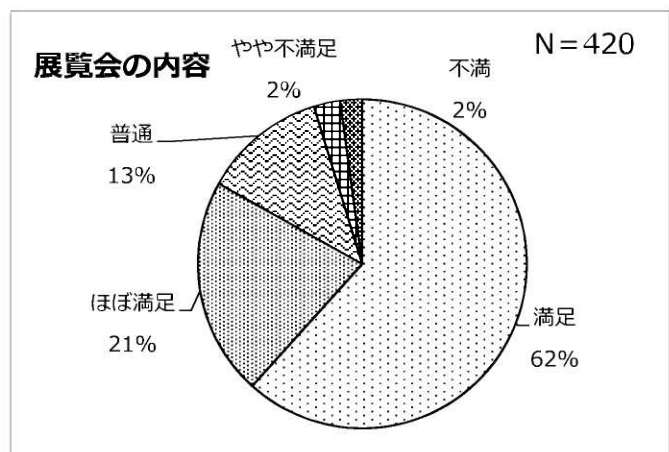
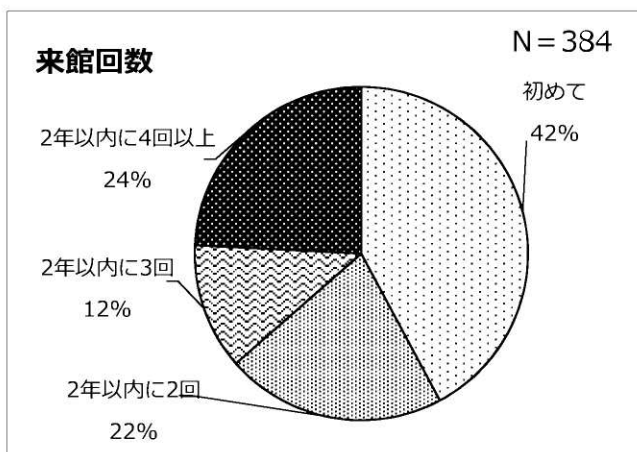
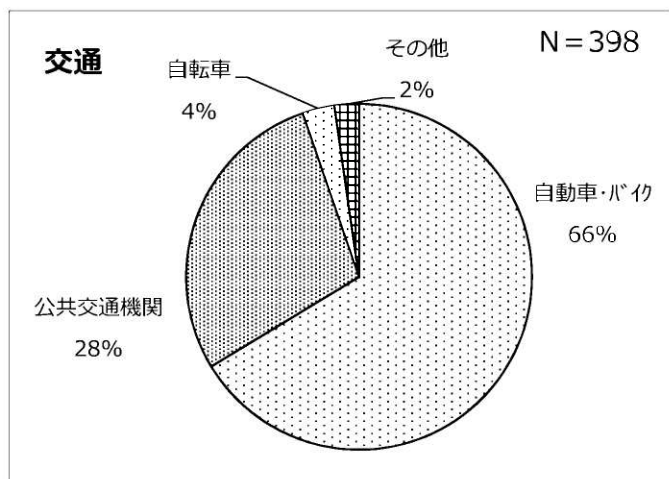
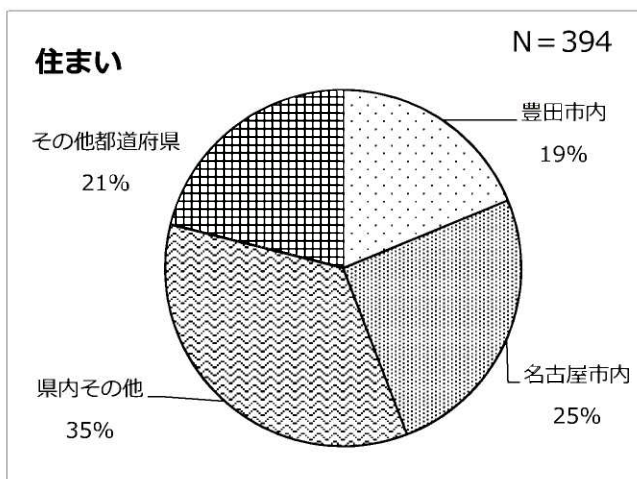
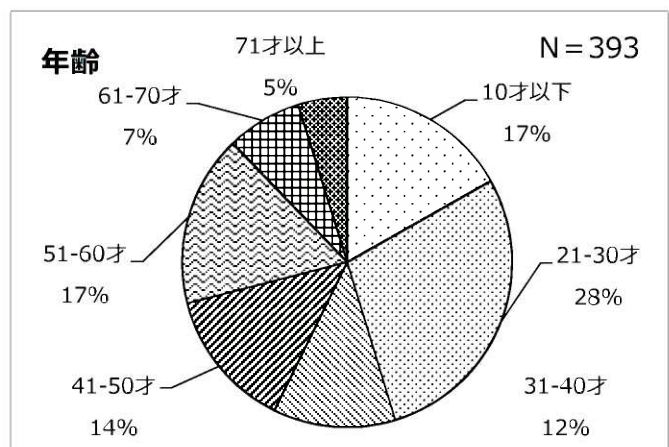
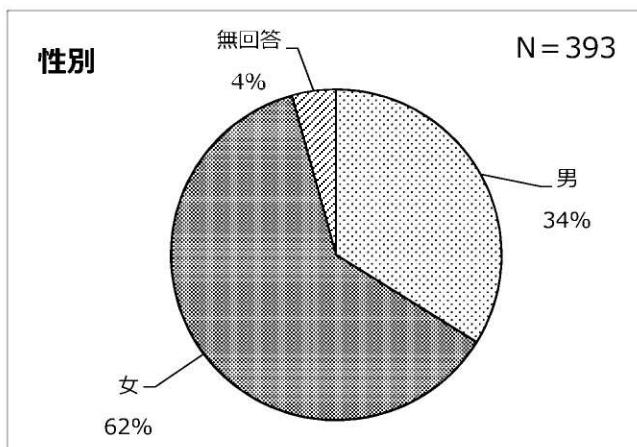
調査日：3月1日（水）～5月20日（土）

調査場所：エントランスにて紙アンケート記載機を設置し、自由記入。

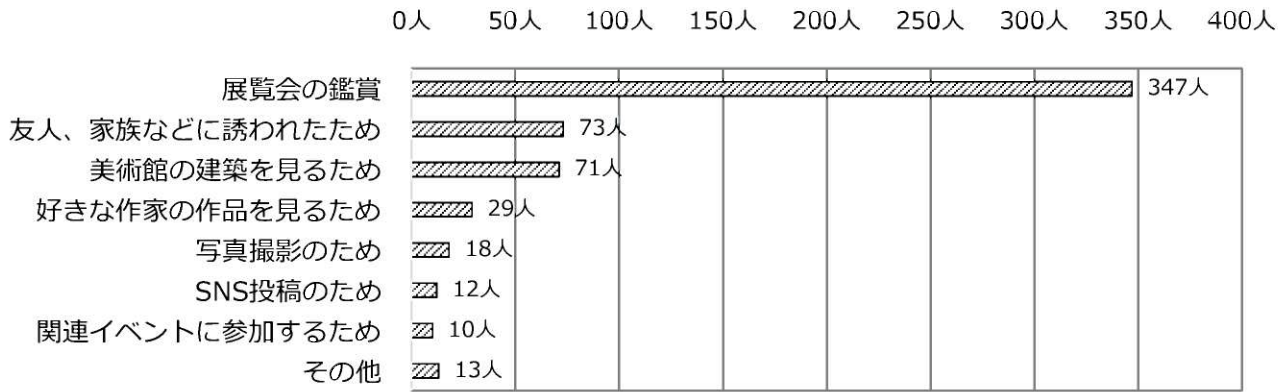
集計枚数：434 枚

【アンケート結果より】

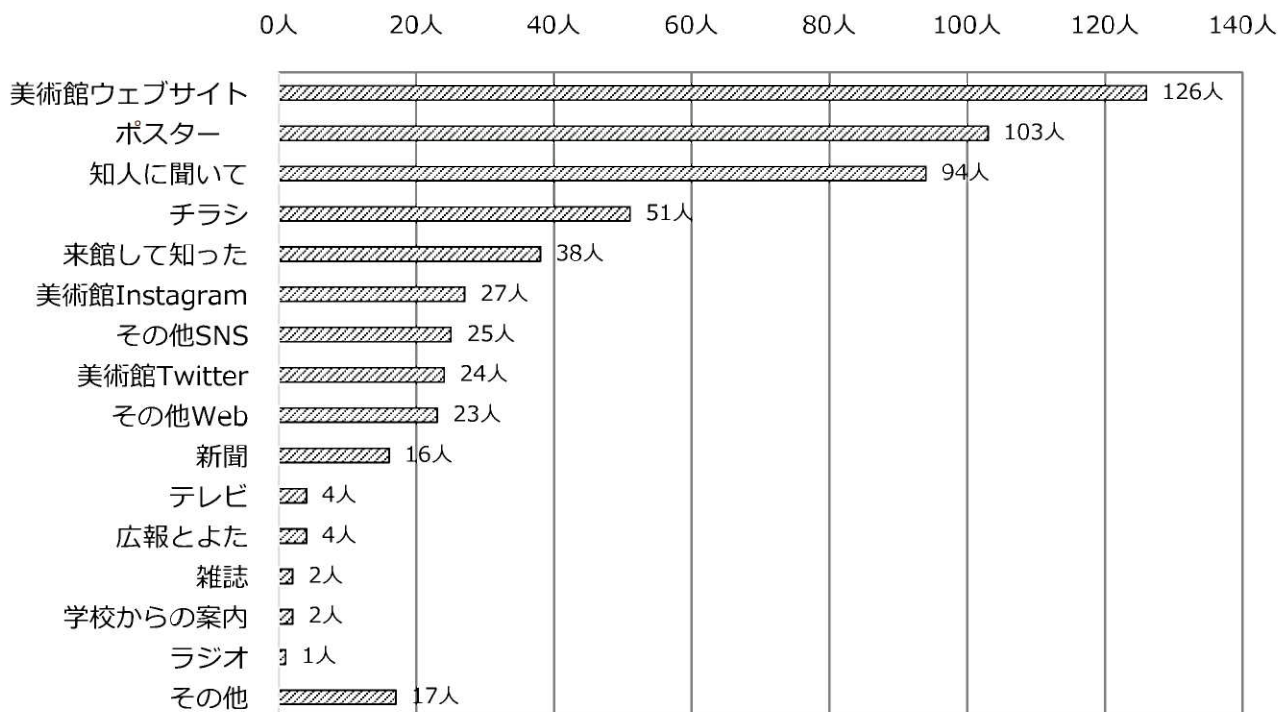
- ・近年はすべての年齢が均一の割合だったのに対し、40歳以下が過半数を占めている。
- ・過去の展覧会と比較して、愛知県外からの割合が少なかった。（愛知県外からの来館：平均 25%）
- ・交通手段は、過去の展覧会と同様に自動車の割合が最も高かった。
- ・来館回数の割合から、新規の来館者が一定数おり、2年以内に2回以上来館しているリピーターの割合が多かった。
- ・「何を見て来たいと思ったか」では、美術館ウェブサイトが最も多かった。次いでポスターが多く、ポスターを見た場所として「美術館」（45人）の次に「駅構内」（17人）が多かった。有料広告として毎展覧会実施している豊田市駅、新豊田駅に掲示しているポスターの効果であると考えられる。



来館の動機（複数回答）



何を見て来たいと思ったか



■アンケート（コメント一覧） ※抜粋

<p>私は、今中学生なのですが美術館に興味を持ち来ました。ねこのほそ道を目的に来ました。美術館に来るのは初めてで緊張しましたが、とても楽しませてもらってます。個人的には彫刻が一番好きです。美術館全体の雰囲気もとても好きです。中学生でも美術館は楽しめるものなんですね。</p>
<p>作品がきっかけとなって自分の中にいろんな世界が湧いてくる事が楽しい。美しい作品に出会いたいわけではなく、これまでと世界が違って見えてくる事が楽しい。そういうポイントで今回大満足でした。</p>
<p>ねこのほそ道の展示の最後の協力者のリストにガイドボランティアの名前がなかったのが残念です。是非載せるべきだと思います</p>
<p>説明書きを作品の近くに貼ってもらうともう少しわかりやすく見れました。</p>
<p>猫の作品を見られると思ったのでちょっと残念。</p>
<p>写真 OK はうれしかった。岡本太郎さんも写真 OK でした。写真 OK だと身近に感じます。</p>
<p>ねこのほそ道はわかりにくいですが、自由に理解して楽しみました。</p>
<p>ガイドさんと一緒に回ったので見るだけではわからないことも知れて、一緒に回っていた他の方の見え方も知れて楽しかったです。</p>
<p>絵画の陳列穴に押しつけてへそを作り奉納させていただくという、割と色々な美術館に行っているけれど、2度ほど貼り付け系はありましたが、へそを作って納めたのは30年来で初体験でありました。とても楽しくワクワクとし、とても面白いのに周りの方は一人もしていっらないのが残念でなりませんでした。</p>
<p>ねこのほそ道展、もう少し作品の説明が欲しい。作品の意図が知りたいから。</p>
<p>写真を撮れるのはありがたい。インスタに載せるので。スタッフさんがみんな親切!!めちゃくちゃ気持ちよく過ごせました。ありがとうございました。こんな美術館は初めてです。(スタッフさんの対応が最高)みんなに勧めたい。</p>
<p>豊田市美術館大好きです。この後のお茶席ネコまんじゅうも楽しみです。</p>
<p>現代美術はわかりにくいので、Twitterなどで鑑賞ポイントを少し教えていただくとより楽しめるのでは？</p>
<p>もっと猫だらけだと思って来ましたがそうじゃなくて良かったです。途中でねこのことを忘れちゃった。ねこ好きの人には申し訳ないけどいつもの豊田市美術館という感じがして安心</p>
<p>今回の作品を展示した意味が解せません。学芸員のみなさんは何を思って展示する作品を選んでいるのか?!何でもよいから一と展示しているのでは?市税が無駄に使われているように思います。</p>
<p>ねこのほそ道が予想よりおもしろかったです。もう一度来たいです。ただ、茶室とレストランは見れませんでした。残念。</p>
<p>16時に閉まる茶室はやめて!そういった警告表示もなかったと思う。</p>
<p>ねこのほそ道まんじゅうも可愛すぎて食べるのがもったいなかったです。価格もお手頃で満足です。</p>
<p>子供が触ってはいけないことは分かっており本人たちにも散々説明して言い聞かせて展示を覗いていたが、子供が作品に近づこうとするたびにスタッフに声かけられ注意されるのがとても不満でした。その為、入口からずっと子供に注意ばかりしていて(子供は触ろうとしていないのに)本当につまらない見学になりました。そこまでするなら子供の見学を不可にすべきです。とても嫌な思いをしました。</p>
<p>スタッフさんの対応、とても良かったです。佐々木さんの作品を見ているときに近くで見ないでくださいと注意を受けました。美術館側として注意すべきなのはわかりませんが、佐々木さんの作品は特に遠くからあるいは近くから観ることによって作品をより、楽しめ考えさせられると思います。作品に触ることは問題ですが、ある程度の場所(近く)で作品を観ることは許されていていい鑑賞者の自由だと思います。</p>

作家性があふれていた。最近見た展覧会の中でも特によかった。「ねこのほそ道」
天井も使った展示や前回の展覧会を受けた展示などがこれまで行ったことのある展覧会ではなかなか見かけなかった面白い試みだと思いました。次回も楽しみです。
ミュージアムショップをもう少し変化させてください。使い方とかが子供も大人もわかるように説明をつけてスタッフにはセンスある人いるでしょうに。余計にサンプルを触る時間がなくなりますよ。
動物愛護センターでチラシを見てきました。猫好き、動物好きには大変面白い企画だと感じました。現代アートは難しい点が多くあるのを感じましたが、猫目線になって見るととても良かったです。
年間パスポートの特典もとても充実していて思っていた以上のものだったのでとても満足しています。すごくおもしろかったです。ねこのほそ道って何？と思ってきたけど確かに猫っぽい。作品はもちろんの事、作家のやりたい事を受け入れる美術館の度量もすごくいいと思いました。
動線の看板が置いてあると助かります。コレクション展を見たかたのですがどこにあるかわからなかったの(特別展で看視員さんが案内してくれたのはわかりやすかったです)
岸本清子さんの作品があって嬉しかったです。政見放送の動画について音声が他作品と被って聞こえづらかったのがちょっと悲しかったです。最高な演説なのでみんなに聞いてほしいです。
アートの難しさを感じました。小中学校でアートについてもっととりくむといいのにな、と思いました。
触れる作品のある美術展に行ったことがあまりなかったので、自分も作品に参加できるという体験ができて良かったです。ねこが好きなので、様々な視点から感じとれるねこが見れて満足です。
きっと猫を感じさせる展示が多いかと思ったけれど、そうでないところが良かったと思う。
SNS のプロモーション映像がねこの目を通して散歩しているようで楽しみに出かけとても楽しかったです。
もしできるなら金山などからのシャトルバス等あるととても通しやすいし気軽に来れていいなと思いました。
幼児の音が騒がしかったです。常設がどこにあるのかわからなかった。リストも欲しい(紙)茶室がすでに閉まっていた展示が見られませんでした。
絵の紹介文がもう少し大きめの字だと良いと思います。一老人の意、わがままですが…
1000 円の観覧料はお手頃というかちょうどいいお値段だと思いました。金銭的に行きやすいです。
想像以上に館内が白く、とてもよく晴れた日だったのでまぶしいくらいでした。
「ねこのほそ道」というタイトルのみでは興味がわきませんでした。たぶん担当学芸員さんの Twitter を見て面白そうと思いました。
「ねこのほそ道」について。さまざまな美術館、美術展に今まで足を運んできましたが、これほど見どころのない有料展示を経験したことがありません。私の感性の問題と言われればそれまでですが、限度があると思います。一般の子供たちの創作物の方がずっと創意工夫がなされており、「ねこの視点を踏まえて創作する」というコンセプトでしたら地元の子供たちにワークショップをやってそれを展示した方が良かったのではないのでしょうか？例えば政見放送風の展示ですが、他に誰もいなくても音声で聞こえません。内容は重要でないということでしょうか？常設展や所蔵物からの展示は良かったですが、この展覧会の為に創作されたと思われるものが何一つよくないと思います。図録の文章はそれなりのものでした。ただそれも、展示の内容があつてこそだと思います。1000 円を返金してほしいです。常設展だけで良かったです。
ギャラリーボランティア、看視員ともに話したがりの人に当たった。そのためあいちトリエンナーレやあいち 2022 並に鑑賞しづらかった。